

かわ ばた やす なり      さい とう も きち      こ すぎ ほう あん  
**川端康成、斎藤茂吉、小杉放菴**

～たつゑが影響を受けた文化人～

**2018.10.19 (金) ▶ 12.17 (月)**

生方たつゑは作歌をはじめから、歌人や作家など数多くの文化人から影響を受けています。過去の企画展では、直接指導を受けた短歌の師、歌人の今井邦子や松村英一を取り上げました。

今回は、たつゑが尊敬し、鎌倉の家を訪問したこともあり、沼田の生方家や谷川岳へも訪れたことのある川端康成。また歌人の先人として尊敬し、たつゑ執筆の歌書の中で、短歌の手本として数多くの短歌を引用している斎藤茂吉。そして、自身の歌集の口絵を描いてもらっていた、洋画・日本画家の小杉放菴。以上の三人を取り上げます。



「群鳥」 小杉放菴画 生方記念文庫所蔵

川端康成から頂いた軸や茶碗や当時の写真、斎藤茂吉の歌集、小杉放菴の日本画などの資料を展示します。

**関連行事**

(1) ワークショップ 豆本作り 「斎藤茂吉の短歌集を作ってみませんか？」

講師 向出治恵さん (豆本作家/日にち 11月17日 (土))

時間 午後1時～午後3時/定員 10名/場所 旧沼田貯蓄銀行1階営業室

参加費 500円 (生方記念文庫観覧料含む)

(2) 講演会『どくとるマンボウ家の素顔』

講演内容 祖父である歌人斎藤茂吉の素顔や、茂吉の妻輝子が85歳でガラパゴスを訪れた話、父北杜夫の躁うつ病のてんやわんやの話など、楽しいお話をします。

講師 斎藤由香さん (サントリー社員・エッセイスト)

著書に、茂吉の妻、輝子の生涯を描いた『猛女とよばれた淑女』、『パパは楽しい躁うつ病』、『窓際OL トホホな朝ウフフな夜』等。

日にち 12月1日 (土) / 時間 午後2時～午後3時/定員 先着100名

場所 沼田市中心公民館4階ホール/参加費 無料 (生方記念文庫観覧券付き)

※(1)、(2)ともに予約が必要です。



**【交通のご案内】**

バス JR沼田駅 1番バスのりば鎌田・戸倉方面 (関越交通バス)  
バス停4つ目上之町 (6分) 下車

車 関越自動車道 沼田ICから車で約10分

【駐車場】 当文庫、天狗プラザ隣をご利用下さい。

【お問い合わせ】 〒378-0047 群馬県沼田市上之町199番地1

TEL&FAX 0278-22-3110 生方記念文庫